



# 目黒区の消費生活相談の現状について

## ◎令和7年度の受付状況

相談受付件数は、2,806件で、前年度に比べて368件増加しました（前年度は2,438件）。相談者自身での解決が困難になって、相談員があっせんした相談は、前年度に比べて85件増加し、271件（全体の9.7%）ありました。

## ◎相談内容の実態

商品サービスの内容別にみると1位は「賃貸アパート」に関する相談です。原状回復や敷金の返還トラブル、住宅の設備の不具合などのほか、家賃の値上げ等の相談です。

令和7年度は、物価高を理由に、家賃の大幅な値上げを求められる相談が例年になく多くありました。その結果、「賃貸アパート」に関する相談は、2位の「商品一般」に関する相談件数よりも100件以上上回るという結果になっています。

2位は「商品一般」に関する相談です。身に覚えのない商品が送られてきた、公的機関や通信会社を装った不審な電話がかかってきたなどの相談でした。

3位は「役務その他サービス」です。分電盤や給湯器、ガス設備の点検サービスやパソコンの質問サイトなどに関する相談が多くありました。

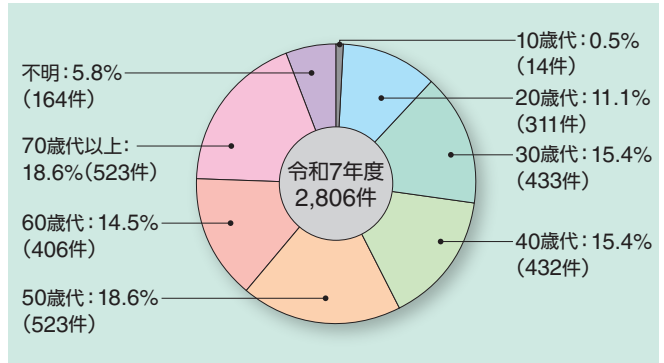
（分類は、独立行政法人国民生活センターPIO-NETの商品分類を参考にしています）

①	賃貸アパート（原状回復・敷金返還トラブルなど）	260件
②	商品一般（身に覚えのない商品、不審なメールが届くなど）	150件
③	役務その他サービス（分電盤等の点検商法、相談サイトの契約など）	134件
④	化粧品（定期購入や解約の連絡がつかないなど）	101件
⑤	工事・建築（リフォーム工事、屋根・壁補修工事など）	81件

## ◎最近の相談の特徴

販売形態では、「通信販売」が全体の4割近くを占めています。「ネットショッピングで代金を振り込んだが商品が届かない」「一回限りと思って注文したが定期購入だった」「届いた商品が粗悪品だった」という消費者被害についての相談が、引き続き多くあります。

年代別では、前年度に比べ、20代と70代以上に減少傾向が見られますが、30代から50代では増加傾向となっています。



## ◎消費者として留意すること

消費者被害に遭わないためには、消費者も契約に関する正しい知識を持ち、適切な対応を取れるようにすることが肝心です。例えば、通信販売では契約条項をよく読んでから契約する、訪問販売や電話勧誘では不要なものはきっぱり断る、うまい儲け話を信用しないなどです。

また、高齢者などの場合は、周囲の方の見守りも大切です。少しでも疑問に思ったら、迷わず消費生活センターへご相談ください。悪質商法対策の出張講座も実施していますので、ぜひご利用ください。

## 夏休み子ども向け企画 キッズCon.チャレンジ2026

参加無料



### 小学生向けパネルクイズ

消費生活に関するパネルクイズを、消費生活センターで開催します。

挑戦者には参加賞があります。期間は7/21（火）～8/21（金）※土・日・祝を除く

詳細は目黒区公式ウェブサイト、めぐろ区報6月15日号をご覧ください。

子どもたちが小さな消費者（Consumer）として必要な力・知識を、楽しみながら身につけられるイベントです。夏休みの自由研究のヒントにもぜひお役立てください。

### 開催講座名

伝える・つなげるパワーup!  
子どもたちの本屋さん

日時：7月25日（土）

- ① 10:30～12:00  
対象：小学1～3年生と保護者
- ② 14:30～16:00  
対象：小学4～6年生  
※保護者の見学可

気象キャスターと  
「地球温暖化」を考えよう!

日時：7月29日（水）

- ① 10:30～12:00  
対象：小学1～3年生と保護者
- ② 14:00～15:30  
対象：小学4～6年生と保護者  
※②は子どものみの参加可

足育（そくいく）  
足とクツのひみつ

日時：7月30日（木）

- 13:30～15:00  
対象：小学1～3年生と保護者



シグナル131号に関するご意見や今後の発行に関するご要望をお寄せください。

## 目黒区消費生活センター （目黒区産業経済部産業経済・消費生活課）

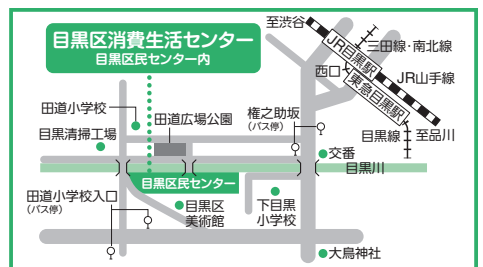
〒153-0063 目黒区目黒2-4-36  
目黒区民センター内  
TEL：03-3711-1133 FAX：03-3711-5297

☒ [X(旧 Twitter)、LINE]を配信しています

契約トラブルや悪質商法の事例、子どもを事故から守るための情報などを配信しています。



ご登録はこちらから→



発行

目黒区 消費生活 🔍 検索